

2024 年度 総合型選抜(学部独自方式)入学試験問題

(心理学部)

(科目名:課題論文)

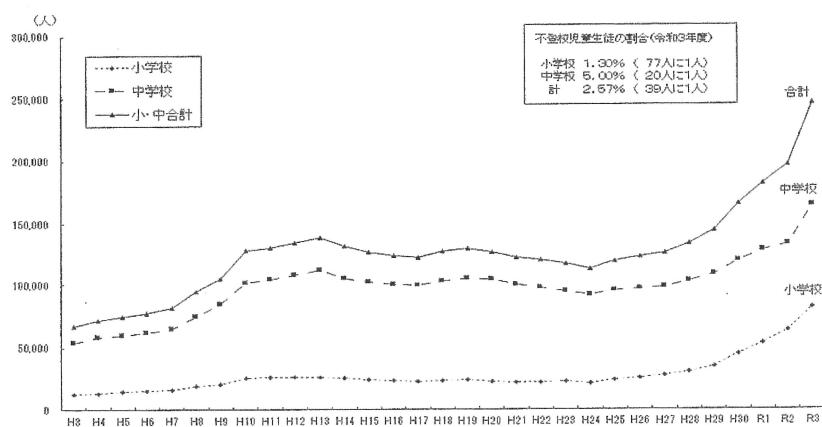
2023 年 10 月 21 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題

文部科学省により「令和 3 年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果」が公表され、不登校児童生徒数の推移のグラフが示された。以下に提示する二つの資料(資料 1, 2)を関連付けて理解することで、資料 1 のグラフからどのようなことが読み取れるか、あなたの考えを述べなさい。字数は 800 字以上、1000 字以内とする。

資料 1 : 不登校児童生徒数の推移のグラフ



出典：文部科学省 令和 3 年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果について

資料 2 : 「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」

(平成 28 年 12 月) の制定を受けて示された基本指針

○不登校児童生徒に対する効果的な支援の推進

- ・個々の不登校児童生徒の状況に応じた支援の推進
⇒不登校児童生徒や保護者の意思を尊重しつつ、状況把握及び関係機関等との情報共有などの継続した組織的・計画的な支援の推進 等
- ・不登校児童生徒に対する多様で適切な教育機会の確保
⇒不登校特例校・教育支援センターの設置促進、教育委員会・学校と民間団体の連携、ICT 等を通じた支援や家庭訪問、多様で適切な学習活動の重要性及び休養の必要性 等
- ・不登校等に関する教育相談体制の充実
⇒教員やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、関係機関が連携した体制構築の促進 等

○夜間中学等における多様な生徒の受け入れ

- 義務教育未修了者に加え、外国籍の者、入学希望既卒者、不登校となっている学齢生徒など、多様な生徒の受け入れを図る

出典：文部科学省 義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する基本指針（概要）より抜粋